

天体観察

自然体験的学習活動

A-2-(1)-①

活動の概要	<p>渡嘉敷島は、天体観察に適した諸条件を備え、天文に関する基礎的研修が可能である。</p> <p>(1) 低緯度のため、南天の天体高度が高く、南十字星などが観察できる。</p> <p>(2) 夏から秋にかけては、偏西風の影響が少なく、大気の揺らぎが小さいので、月や惑星などの観察が高倍率でできる。</p> <p>(3) 光害がほとんどなく、晴れた日には満天の星空を堪能できる。</p> <p>(4) 各種望遠鏡をはじめ、天体観察機器が豊富にそろっており、初心者から天文部や同好会などの研修にも対応が可能である。</p>
実施時期	年間を通して可能
用具	・天体望遠鏡 ・双眼鏡 ・星座早見盤
活動場所	西展望台を中心に、所内各所
活動形態	<p>(1) 星座巡り：光害のない美しい星空を楽しみながら、季節の代表的な星座を見つけたり、流れ星や人工衛星を見つけたりする。</p> <p>(2) 教科学習：理科や地学の野外学習、発展学習として天体観察を実施する。</p> <p>(3) 写真観測：天体写真の撮影に挑戦する。</p> <p>(4) 映写会：星座の形をOHPで投影したり、天体写真をスライドで鑑賞したりする。</p> <p>(5) スターOL：天文に関する問題を解きながら、施設内を地図とコンパスを使って探検する。</p> <p>(6) 講義・講演：天文学の基礎や歴史、宇宙論、宇宙工学、観測技術など幅広い内容を解説する。宇宙からの視点で、自然保護についても考える。</p>
活動上の留意点	<p>・研修内容については、事前に打ち合わせをする。</p> <p>・夜間移動の誘導と安全管理に十分気をつける。</p> <p>・曇天・雨天時の代替プログラムを準備する。</p> <p>＊講師を依頼する場合は、有料となる。</p>

